

自治体名	設置主体	設置台数	導入費用	年間維持管理費	設置箇所・基準	映像の閲覧・保存方法等	市からの補助
新潟市	市	8台	<機器費> 1台当たり カメラ 77千円 ハードディスクレコーダー 230千円 スwitchングハブ 48.8千円 ハブ収納箱(屋外用防水ボックス) 36千円 液晶モニター 65千円等 <工事費> 4台分1式 762千円(762,000÷4=190,500円/台)	不明	箇所:地下道 基準等:小学校の通路となっており、地元の要望を受けて	・現地にて閲覧(モニター設置済み) ・HDDに保存(30日間)	—
	自治会等	99台	不明	不明	新潟県の防犯カメラの設置及び利用に関する指針に沿う	不明	補助率:5/6 補助額:1台当たり25万円が上限
長岡市	自治会等	2台	不明	不明	基準等:特になし。町内会が防犯に効果的だと考える箇所に設置されている	・録画データによる閲覧(常時モニタリングはしていない) ・外付けハードディスクに保存(①1週間、②半年)	なし
柏崎市	市	12台	①歩道橋 約400千円程度/台 ②通学路 約858千円程度/台(カメラ以外にカメラを取り付けるための専用柱設置工事あり。)	電気料 ①歩道橋 不明(カメラ以外の電気料も合算のため) ②通学路 年間見込 45千円	① 箇所:歩道橋(1か所、5台) 基準:防犯カメラの設置及び利用に関する指針に準拠(新潟県H18.4.12制定) ② 箇所:通学路(4か所、7台) 基準:防犯カメラの設置及び利用に関する指針に準拠(新潟県H18.4.12制定)、登下校時における児童・生徒が「一人で歩く区間」で、「人の目」による見守りが行き届かない箇所に設置	・防犯カメラの設置及び利用に関する指針に準拠(新潟県H18.4.12制定) ・通学路への設置に関しては、「通学路防犯カメラ管理運用要綱(R2.4.1制定)」を定め、管理責任者や操作取扱者を指定し適切な管理運用を図り閲覧する。 ①HDDに保存(1カ月) ②HDD及びSDカードに保存(14日)	—
新発田市	市	13台	約710千円(H28.29設置実績の平均)	不明	箇所:小学校3台、庁舎1台、公園3台、駅周辺施設4台、青少年健全育成センター1台、その他1台 基準:警察や防犯団体等の意見を参考に、通学路や不特定多数が利用する施設に設置	・カメラ付近に設置してあるSDカードレコーダーからSDカードを取り出し、PCの専用ビューワーにて再生する ・SDカードに保存(2週間)	—
	自治会等	19台	約248千円(H28.29補助実績の平均)	不明	箇所:私立保育園、商店街等 基準:新発田市防犯カメラ設置補助金交付要綱による。ただし、一年度内において、申請多数により全団体に補助ができない場合、警察署や防犯関係団体等の意見を参考に優先順位を定め、補助団体を決定する	・SDカードやハードディスクに映像を記録し、モニター・PCで閲覧するタイプが多い。 ・SDカードやハードディスクに保存(1週間以上)	補助率:1/2以内(千円未満切り捨て) 補助額:1台当たり30万円が上限(当該年度中につき原則1団体1回(1台)のみ)
小千谷市	自治会等	4台	約100千円(機器費・工事費込み)	既存の街路灯用の電源を用いて防犯カメラにも電気を供給しているため、毎月の街路灯の電気料に約200円上乗せして支払うことで作動させている。	大通りに町全体が確認できるように設置	・SDカードに映像を記録し、有事の際に警察にSDカードを貸し出すこととしている。 ・SDカードに保存(36時間ごとにデータ上書き)	なし

防犯カメラ設置状況【県内12市】

自治体名	設置主体	設置台数	導入費用	年間維持管理費	設置箇所・基準	映像の閲覧・保存方法等	市からの補助
十日町市	市	4台	不明	警備会社委託 12,518円/月	箇所:市道十日町駅連絡道線(駅地下道)	警備会社に委託しているため、市では閲覧できない	—
燕市	自治会等	99台	家庭用防犯カメラを想定しているため、10~15万/1台程度	電気代として2~3千円/年を設置自治会で負担	箇所:①警察・市・設置団体が事前協議を行った了承を得る、②地域住民の合意及び設置箇所の所有者の許可を得る	・鍵付きボックスに記録部を保管。鍵は自治会長管理 ・捜査機関の要望等緊急の必要性がある場合のみ閲覧可能 ・SDカード或いはHDDの容量により、7~30日程度で上書き保存(最大1ヶ月以内の必要最小限の範囲)	補助率:2/3 補助額:1台当たり8万円が上限 平成26年度より事業化 ・燕市防犯カメラ設置補助金要綱
糸魚川市	市	71台	・7台で4,199,309円(1台あたり約600,000円) ・3台で2,354,400円(1台あたり約784,000円)	電気代はかかるものの、施設で一括支払いしているため防犯カメラのみは不明	箇所:市内保育園・幼稚園・小学校・中学校、駅構内、施設内、屋外(施設付近)等 基準等:設置基準を要綱にて定めている。(県の指針に準拠したもの)	・指定していないため各設置箇所による。 ・保存期間:原則14日以内(特別な事情がある場合は1月以内)	—
	自治会等	①防犯カメラ設置補助金 ・自治会:2台(2団体) ・企業等:10台(5団体) ②商工業振興補助金 商店街:31台	不明	不明	防犯カメラ設置補助金 県が定める「防犯カメラの設置及び利用に関する指針」及び「民間の防犯カメラの設置及び利用に関する留意事項」に基づく防犯カメラ管理運用規程を作成している者を補助対象者としている。	指定していないため各設置箇所による。	①防犯カメラ設置補助金 補助率:2/3 補助額:1台当たり100千円が上限(台数制限なし) ②商工業振興補助金 顧客のために新設する駐車場路面舗装等と一体で整備する場合、工事費一部を補助(工事費の1/3以内。限度額1,000万円)
五泉市	市	13台	(市内駅周辺設置分) 機器費 250千円(HDDやラック等込み) 工事費 300千円 その他の箇所については不明	施設側で負担しているため不明	箇所 ・市内駅周辺(8台) ・公園(1台) ・生涯学習施設(2台) ・駅連絡橋EV内(2台) 基準等:新潟県防犯カメラの設置及び利用に関する指針並びに五泉市防犯カメラ等の設置及び運用に関する指針による	・各施設に設置しているモニター等で映像を閲覧する。 ・指針に定める目的外利用の例外に該当する場合のみ閲覧可能。 ・HDDに保存(駅:概ね1カ月程度、公園・生涯学習施設:2週間)	—
	自治会等	2台	不明	不明	基準:五泉市防犯カメラ等の設置及び運用に関する指針及び、五泉市防犯カメラ設置補助金交付要綱による。	五泉市の指針に基づいて設置者が策定する管理・運用基準等による 保存方法:設置機種による 保存期間:原則30日間以内(五泉市指針による)	補助率:2/3 補助額:1台当たり10万円が上限(1,000円未満の端数は切捨て)
阿賀野市	市	4台	工事費 684,750円/台 (内、カメラ160千円、SDカードレコーダー144千円、鋼管ポール44千円、レコーダー収納箱23千円など)	電気料:月500円前後/台(定額電灯契約) 共済保険:年60円前後/台	国県市道の道路分岐点(交差点)	・カメラと分離しているレコーダーとPCを有線で接続し閲覧する。 ・レコーダーからSDカードを取り出し、専用ビューワーで閲覧する。 ※いずれも閲覧する際は、管理責任者(所属長)の許可が必要 ・SDカードに保存(14日以内)	—
魚沼市	市	11台	不明	不明	市内通学路の合同点検によって示された危険箇所の中から、学校等と調整して具体的な設置箇所を選定している。	・記録媒体であるSDカードを抜き出し、PCにて閲覧。一時的には、有線及び無線通信での閲覧が可能。 ・保存期間は、10日以内	—

防犯カメラ設置状況【県内12市】

自治体名	設置主体	設置台数	導入費用	年間維持管理費	設置箇所・基準	映像の閲覧・保存方法等	市からの補助
南魚沼市	市	13台	不明	不明(駅構内の別設備と電気料金は合算されるため、防犯カメラのみの電気代は不明)	箇所:六日町駅自由通路・シンボル空間 基準等:通路ほぼ全体が網羅できる箇所に設置	シンボル空間事務室のモニターで閲覧 方法:HDDレコーダーに保存 期間:概ね3カ月	—
	自治会等	4台	不明	不明	南魚沼市防犯カメラ設置補助金要綱に定めるとおり	SDカードに映像を記録し、モニター・PCで閲覧する 方法:鍵などで保護された場所に記録された媒体を保存 期間:最大1カ月以内	補助率:1/2 補助額:上限10万円